



■3月14日 教育会館
**第1回が開催される
 かつやまふるさと検定**

今回の検定初級編には市内外から約250人が受験し、1時間半で4択方式100問に挑戦。合格者は237人でした。



■3月20日 教育会館
**白山周辺の文化を学ぶ
 世界遺産講演会**

勝山市世界遺産講演会2010で、石川県立歴史博物館の脇田晴子館長が講師として招かれ、白山平泉寺の研究に期待感を表しました。



■3月21日 成器西小学校
**みんなでジャンプ！
 チャレンジなわとび大会**

チャレンジなわとび大会に保育園児から一般まで85人が参加し、6種目に挑戦。さわやかな汗をかきました。



■3月25日 教育会館
**新1年生に
 防犯ブザーを寄贈**

福井エフエム放送株式会社の船木社長（左）が教育委員会を訪れ、平成22年度小学校の新1年生206人分の防犯ブザーを寄贈していただきました。



新規スタッフの皆さん(左から黒田さん、松山さん、保月さん)

**産業観光キャンペーンスタッフ
 勝山の魅力をPRします**

勝山市の魅力を県内外に広くPRする「勝山市産業観光キャンペーンスタッフ」に、新しく黒田来未子さん、松山美希さん、保月由美さんの3人が選ばれ、(社)勝山観光協会の松井拓夫会長から委嘱状が手渡されました。

3人は「左義長まつりや恐竜をはじめ、新しくできたゆめおれ勝山や今年10周年を迎える恐竜博物館をPRしていきたい。」と抱負を語りました。

これから2年間にわたり、各種イベントに出かけ、勝山の魅力を広く伝えていきます。



養老副会長(右)から説明を受ける山岸市長

**奥越地域総合機能研究会
 奥越の地域医療のあり方を報告**

奥越の地域医療のあり方について研究を行ってきた奥越地域総合医療機能研究会が、半年間の議論や研究をまとめ、山岸市長に報告書を手渡しました。

報告書では、福井社会保険病院の診療体制の充実や在宅医療体制の推進など5項目について要望しています。山岸市長はこれらの要望に対し「行政、市民と一体になって実践していきたい。」と応えました。



▲村岡児童教室(むろこザウルス)開所式の様子



▲余裕教室を改装して遊び場に(にしザウルス)

**元五輪金メダリスト荻原兄弟来勝
 ルディックで健康づくり**

3月27日、元五輪金メダリストで国会議員の荻原健治さんと、同じく元五輪選手でスポーツキャスターの荻原次晴さん兄弟が、せいきコミュニティスポーツクラブ設立1周年記念事業で来勝し、ノルディックウォーキングの指導や、トークショーで市民とふれあいました。



ノルディックウォーキングの指導をする荻原健治さん(手前右)と次晴さん(手前左)



各団体からまちづくりの成果が報告されました

**わがまちげんき発展事業
 まちづくり活動の成果を発表**

3月28日、福祉健康センター「すこやか」で、わがまちげんき発展事業の報告会が行われました。

平成21年度に公開審査を経て活動助成を行ったのは、協働提案の部1件、一般の部17件。各団体による活動の成果と課題が発表されると、参加者から質問が出るなど、活発に情報交換をして連携を深めていました。